

令和7年度三木市立図書館協議会（第1回）会議録

1 開催日程

- (1) 開 会 令和7年7月15日（水）午後1時30分
- (2) 閉 会 令和7年7月15日（水）午後2時30分

2 場 所 三木市立中央図書館 1階 視聴覚室

3 議事日程

- 第 1 委嘱状の交付について
- 第 2 会長及び会長職務代行者の選出について
- 第 3 出席者の紹介について
- 第 4 報告事項 令和6年度図書館事業実績について
- 第 5 協議事項 令和7年度図書館事業について
- 第 6 協議事項 その他

4 出 席 者

会 長	鍋 島 健 一
会 長 職 務 代 行	藤 原 美 佐 子
委 員	田 中 智 美
委 員	上 村 和 美
委 員	香 月 尚 美
委 員	平 野 直 樹
委 員	寺 口 三 佳

5 欠 席 者 なし

6 事務局出席者

図 書 館 長	河 端 康
中 央 図 書 館 主 査	辻 本 美 保
青 山 図 書 館 主 任	佐 伯 あ ゆ み
吉川図書館事務専門官	伊 藤 真 紀

7 傍 聴 者 なし

開 会

館長は、令和 7 年度第 1 回三木市立図書館協議会の開会を宣言した。

日程第 1 委嘱状の交付について

館長は、三木市立図書館条例第 5 条第 3 項の規定により、図書館協議会委員に委嘱状を代理交付した。

日程第 2 会長及び会長職務代行者の選出について

三木市立図書館協議会規則第 3 条の規定により、互選で会長に鍋島健一委員、会長職務代行に藤原美佐子委員を選出した。

日程第 3 出席者の紹介について

委員、事務局職員の順で自己紹介した。

日程第 4 報告事項 令和 6 年度図書館事業実績について

○事務局は、新規登録者数、個人貸出冊数、予約・リクエスト数及び図書在所蔵冊数の推移について、資料 1 のとおり説明した。
続いて、図書館の業務内容について資料 2 のとおり説明した。

(委員) 今年度の図書館事業について、「図書館システムの更新に伴い、デジタル技術を活用した機能を有する図書館システムを導入」ということだが、実現にあたりモデルにしている図書館はあるのか。

(事務局) 特にない。ただし、図書館アプリの導入を検討しており、アプリについては、近隣で先に導入をしている加東市を参考にしている。

(委員) 加東市の図書館は進んでいるのか。

(事務局) 図書館システムの更新は、これまで機器のリース期間に合わ

せ5年に1度行い、都度システムの機能追加やバージョンアップを行っている。各自治体の更新時期によっては図書館システムの機能に差が生じることはあるが、三木市も他市に後れを取らぬ方針で実施している。

(委員) ハード面の変更はないのか。

(事務局) パソコン機器の入替は行うが、建物などを変更する予定はない。

(委員) 了解した。中央図書館は開館10年で比較的新しく、設備は整っていると思う。

(委員) 図書館アプリの内容が知りたい。今は紙の図書館利用カードだが、携帯電話の中にカード機能を入れることはできるのか。

(事務局) 図書館アプリの機能については導入業者と打ち合わせ中ではあるが、スマートフォンで図書館利用カードのバーコードを表示させる機能を取り入れたいと考えている。

(委員) スマートフォンのカバーケースに図書館利用カードを入れて毎日持ち歩いているが、カード機能がスマートフォンに入ると便利でありがたいと思う。

(委員) 先ほど、人口6万人から8万人の自治体で全国5位という説明があったが、そのような統計を取っているのか。

また、貸出部門で5位とのことだが、その評価は純粋な貸出の量なのか、それとも性能的なことなのか、評価の基準を教えてほしい。

(事務局) 統計は「図書館年鑑」という本から取っている。三木市は人口6万人から8万人の自治体において館外貸出冊数75万5千点で5位になっている。

ちなみに1位から順番に笠間市、守谷市、京田辺市、千代田区、三木市となっている。1位の貸出数は98万7千冊である。

同規模の自治体113市町村の内5位のため、上位にいることは間

違いない。

(委員) とても頑張られている。

(委員) 資料1の資料より、令和4年度から5年度に新規登録者数が大幅に伸びている理由はなにか。

(事務局) コロナが関係していると考えられる。

(事務局) 現在図書館は70代以上の方の利用者が多くなっている。今まで利用されていなかった方たちが、図書館を使ってみようと思われたのではないかと推測している。

(事務局) ちなみに新規登録者数は、平成28年で1,556人、平成29年が1,318人、平成30年1,872人、令和元年が1,994人である。

(事務局) コロナ禍で図書館利用も登録者数も大幅に減った。またカードの有効期間は3年になっており、長期間利用しない方はプライバシーの観点から、カード情報を削除している。コロナ禍が明けて再び図書館利用を開始した時にカード情報が消えているため新規登録を行ったのではないかと推測する。

(事務局) 余談だが、図書館利用者の高齢化について調べた資料がある。データを見ると毎年2ポイントずつ高齢化率が増加しており、現在60歳以上が40パーセント以上を占めている。

(委員) 去年購入した図書9千冊はどのように選んでいるのか。

(事務局) 2つ方法がある。1つ目は、職員が新刊案内の冊子や、新聞、インターネット、書店などから情報を得て選書する方法である。2つ目は、利用者の方からこういう本が読みたいとリクエストされた本を、職員で精査し購入する方法である。どちらも職員が図書館の蔵書構成などを考慮しつつ購入している。

(委員) 利用者のリクエストにはリクエストカードのようなものがあるのか。

(事務局) そうである。

(事務局) ちなみに 9 千冊の中には雑誌類など定期的に発行されているものは含んでおらず、純粋に図書が 9 千冊ということである。

日程第 5 協議事項 令和 7 年度図書館事業について

○事務局は、令和 7 年度の図書館重点施策とその他業務内容について及び令和 7 年度年間事業計画（案）について、資料 2、資料 3 のとおり説明した。

(委員) 図書館システムが変わると、市民向けに変わることはあるのか。

(事務局) 地域資料のデジタル化を予定している。貴重な地域資料をデジタル化し、図書館に来館されなくてもネットから見ていただけるようにする。資料保存面から見ても有効な方法である。また三木市の PR にもつなげたい。ただし、資料数が膨大なため、少しずつの作業になる。

(委員) 地域資料のデジタル化は例えば W E B 上から閲覧や検索ができるイメージか。

(事務局) デジタル化には著作権の問題があるが、三木市が著作権を持っている資料であればすぐにデジタル化に取り掛かれる。デジタル化できた資料から順次ホームページに公開していけるよう検討している。

(委員) 具体例として別所町法界寺で行われている絵解きを残してはどうかと思う。後継者が減っていると聞いている。

(事務局) いい考えだと思う。ただし、運営側の考えや、著作権のこともあるため、今後検討させていただきたい。

(事務局) 秋田県立図書館では、地域の言葉で昔話を語った動画をWEB上で公開している。方言や昔話も時代とともに知っている人がいなくなり、やがて消えてしまう可能性があるため、面白い取り組みだと思った。先ほどが言われたことに通じる事例かと思う。

(委員) 吉川図書館で実施されているガチャボン企画とはどのようなものか。

(事務局) ガチャボンの中身は職員が折り紙などを使って作成した、遊べるおもちゃやミニ本などを入れている。ガチャボンの本体も職員が段ボールで手作りした。図書館で配布している「読書手帳」は、20冊分の読書記録をためるとシールを貼っているところ、この企画中はガチャボンもできる。

(委員) 日頃、学校とも連携いただきありがたい。最近は夏休みの宿題に、自由研究か、読書感想文かを選択させる小学校が増えている。また、読書感想文に抵抗がある子が多く、年々減っている。自由研究ヒントカードのように読書感想文ヒントカードのようなものがあればいいと思うので、検討いただきたい。

(委員) そもそも大人が本を読まなくなっているのも、子どももその影響をうけているのではないか。子どもも大人も考えないといけない。

(委員) おそらく本が好きな子はたくさんいると思うが、感想文を書くとなると抵抗のある子が多い。

(事務局) 読書感想文コンクールの課題図書予約も以前は夏休み中になかなか回りきらない状況であったが、ある時から予約が減った印象がある。

(委員) 私の子どもが小学生だった頃は、読書感想文の書き方の手順を書いたメモをもらってきて、それを参考に書いていた。

(委員) 小学生になるとチャットGPTで読書感想文を書いてしまう子もいるのではないか。

(委員) コンクールの審査ではAIを使っていないかというポイントもあり、気を付けて審査するようになっている。ただAIの技術も進化していくため判断が難しい。

(委員) 中学校の取り組みを紹介させていただくと、朝の15分に読書タイムを設けている。様子を見ていると集中して読んでいる様子や、本の世界に引き込まれているのがよく分かる。このような読書の機会を作ることが必要である。

(委員) 今の学生さんは、どのような内容のものが好きなのか。

(委員) 昨年だと「はたらく細胞」が人気であった。

日程第6 協議事項 その他 なし

閉 会

会長が、令和7年度第1回三木市立図書館協議会の閉会を宣言した。